

取扱説明書（別冊）、操作ガイド（PDFファイル）とあわせてご参照ください。
操作ガイドは、メニューバー [ヘルプ]→[操作ガイド]のクリックで表示されます。
どちらもPDFファイルとして、[Cドライブ]→[Viewer]フォルダ内に格納されています。

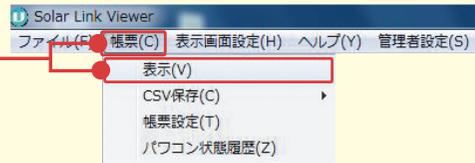
正しくデータを計測・表示するために

- 計測パソコンの本体の電源を切らないでください。データが計測できません。
- 夜間など、画面の確認の必要がない場合は、節電のためディスプレイの電源をOFFにすることを推奨します。（計測パソコンの電源は切らないでください。）
- 計測パソコンには他のアプリケーションソフトをインストールしないでください。計測に支障をきたす恐れがあります。
- バックアップを定期的に取得することを推奨します。
- 定期的な掃除を推奨します。ほこり等が溜まると計測パソコンが故障する恐れがあります。

1. 帳票の確認

※詳細は「取扱説明書」P.8を参照

キーボードの[Esc]キー
→メニューバーの[帳票]
→[表示]をクリック
→帳票ウィンドウが開きます。



【帳票の表示の切り替え】

帳票の項目（日報・月報・年報）を選択し、「計算」をクリックすると、帳票表示が切り替わります。

日付	日照量 (kWh/m ²)	外気温度 (℃)	直流電力 (kW)	交流電力 (kW)
1日	1.77	10.2	55.99	49.99
2日	1.77	2.6	55.15	46.92
3日	3.47	1.3	104.57	94.06
4日	6.63	4.3	206.78	191.37
5日	7.28	6.5	226.66	209.27
6日	6.68	9.8	207.14	191.72
7日	4.71	12.7	150.60	137.89
8日	5.19	16.2	165.44	152.20
9日	6.45	16.1	200.59	185.50
10日	8.85	7.8	27.49	24.84
11日	6.16	2.9	199.62	178.10
12日	7.17	6.3	233.56	216.60
13日	3.86	12.3	65.65	57.14
14日	2.97	2.1	65.67	58.42
15日	7.53	9.2	203.89	212.26
累計値	73.7	45.2	233.90	212.26
最大値日	12日	6日	14日	14日
平均値		7.9		
合計値	133.39		4201.91	3831.34

CSV保存や印刷も可能です。

作業終了後は、キーボードの[Esc]キーを押し、メニューバーを非表示にします。

2. 写真画面の編集

※詳細は「操作ガイド」P.28を参照

更新したい写真（JPEG形式）を用意し、[Cドライブ]→[Viewer]フォルダに格納します。

※写真ファイルのサイズについては「取扱説明書」P.5を参照

1. キーボードの[Esc]キー
→メニューバー [ファイル]
→ [自動画面切替] のチェックを外します。
2. [表示画面設定]
→ [写真画面設定] をクリックし、
写真画面設定ウィザードを開きます。
3. [変更]または[追加]をクリックし、写真ファイルを選択します。「次へ」をクリックします。
4. 自動画面切替設定ウィンドウにおいて、変更または追加した写真設定が「連続切替」一覧のファイル名欄に写真1、写真2...と反映されていることを確認します。
※用意された写真のファイル名での反映はされません。
5. 「OK」をクリックします。
6. キーボードの[F4]キーを押し、写真画面が変更または追加されていることを確認します。
7. [ファイル]→[自動画面切替]のチェックを入れます。
8. キーボードの[Esc]キーを押し、メニューバーを非表示にします。



※「写真1」をクリックし、「背景に表示」をクリックすると画面がプレビューされます。「写真2」も同様です。



3. 揭示板画面を編集する

※詳細は「操作ガイド」P.4を参照

1. キーボードの[Esc]キー
→ メニューバー[ファイル]
→ [自動画面切替]のチェックを外します。
2. キーボードの [F5]キーを押し、揭示板画面にします。
3. [表示画面設定] → [画面レイアウト]をクリックします。
4. ツールパレットが表示され、テキストの追加・更新・設定を行うことができます。

【テキストを追加する】

新規テキストボタンをクリックし、画面内の任意の位置をクリックすると、レイアウトウィンドウが表示されます。テキスト欄に必要な情報を記入し、「OK」をクリックします。

【テキストの内容を変更する】

テキストボックス内でクリックし、レイアウトウィンドウを表示します。テキスト欄を変更し、「OK」をクリックします。

【テキストを削除する】

テキストボックス内でクリックし、レイアウトウィンドウを表示します。右下にある「削除」をクリックします。

【テキストのサイズを設定する】

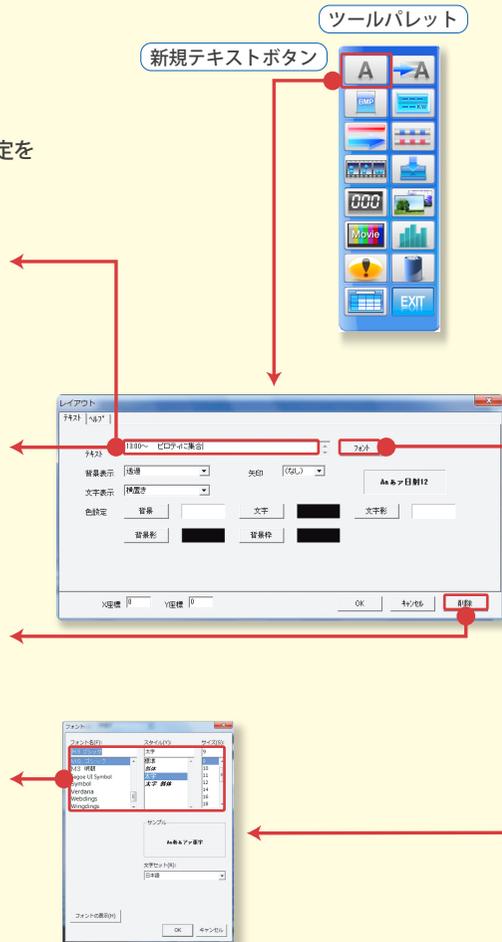
テキストボックス内でクリックし、レイアウトウィンドウを表示します。「フォント」をクリックして開くフォントパネルで、必要な情報を変更後、「OK」をクリックします。

【テキストを移動する】

テキストボックス左上隅をクリックし、テキストボックスを移動させ、任意の位置で再度クリックします。

【操作終了後】

1. ツールパレットの「EXIT」をクリックします。
2. [表示画面設定] → [画面レイアウト保存] → [上書き保存]をクリックします。
3. [ファイル] → [自動画面切替]のチェックを入れます。
4. [Esc]キーを押しメニューバーを非表示にします。



4. 停電時の対応

※詳細は「取扱説明書」P.21を参照

※ここでは、オムロン製UPS（無停電電源装置）「BY50S」の使用を想定してご案内いたします。

【計画停電前に行う作業】

1. キーボードの[Esc]キー
→ メニューバー[ファイル]
→ [計測]
→ [計測終了]をクリックし、計測を終了します。

2. [ファイル] → [終了]をクリックし、ソフトを終了します。

3. Windowsのタスクバー左端にあるスタートボタンをクリックし、「シャットダウン」を選択します。

4. 計測パソコンがシャットダウンした後、UPS（無停電電源装置）の電源をOFFにします。UPSの状態表示LEDが「-」になっていることを確認します。
※UPSがない場合は、4の操作は不要です。

【計画停電復旧後に行う作業】

1. UPS（無停電電源装置）の電源をONにします。
2. 状態表示LEDが「ON」になっていることを確認します。
3. 自動的に計測パソコンが起動し、計測を開始します。

【落雷などによる、予期せぬ停電の場合】

停電後も、UPS（無停電電源装置）のバッテリーによって、しばらく電源が供給されます。その後、オートシャットダウン機能が起動し、自動的に計測パソコンはシャットダウンします。電源の復旧後、計測パソコンは自動的に起動し、ソフトも計測を開始します。計測パソコンが起動しましたら、計測が再開されていることをご確認ください。

よくある質問について

- 画面の切替方法 → 「取扱説明書」P.2
- 自動画面切替の設定 → 「操作ガイド」P.34
- ユーザーコンテンツ画面の入替 → 「操作ガイド」P.33
- パワコンの状態履歴 → 「取扱説明書」P.13
- 計測データのバックアップ → 「取扱説明書」P.20

※ 操作ガイドは、メニューバー [ヘルプ] → [操作ガイド] のクリックで表示されます。
取扱説明書・操作ガイドのPDFファイルは[Cドライブ] → [Viewer]フォルダ内に格納されています。